

# 門司の古きよき時代の郷土資料や懐かしい写真を展示

かつて港町として栄え  
昭和30年代には16万人を超えていた  
門司区（門司市）の人口も  
今では10万人程度となりました

この間、多くの方が就職・就学・転勤などで  
故郷門司を去ることとなります

区内でも近年では子どもの減少とともに  
小学校から高校まで多くの学校が統廃合されました

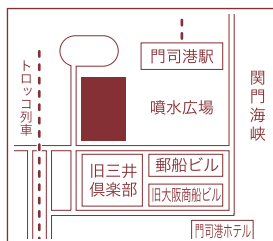
特に県立高校は四校全てが廃校となり  
多感な時期を過ごした思い出深い学び舎も  
次第に姿を消しつつあります

また、門司港ではレトロ地区の整備が進んでいますが  
門司に暮らす（あるいは、暮らした）私たち  
一人ひとりが心に宿す記憶や思い出は  
レトロ地区の雰囲気ある建物や街並の景色とも  
また違ったイメージとしてあることでしょう

このような門司のみんなの記憶  
そして失われつつある情景や郷土の歩みを  
廃校となった旧県立高校同窓会に残る資料展示や  
家庭に眠る懐かしい写真収集などを通じ共有・発信し  
次の世代へ引き継いでいこうと思います

平成24年春  
「思ひ出ステーション門司」がスタートします

## 4月23日オープン!



門司港駅前  
旧JR九州本社ビル1階  
開館 午前10時 - 午後5時  
(休館 水曜日/年末年始)

<運営/お問い合わせ>  
門司区役所総務企画課企画係  
北九州市門司区清滝一丁目1番1号  
電話 093-331-1881 (内線260)

# 思ひ出ステーション門司

